

広 報



きかい

No.482

8

平成19年
(2007)

特集

木柱平張

郡体成績

アリモドキ・国民年金・介護

話題はここ!

適正な廃水処理・水環境課発信

教育委員会のとびら

情報ひろば

古代から中世(千年前)を旅する

輝け!「畜産農家」

郡体相撲1部初優勝・喜界歌壇・戸籍の窓

夏

の

追

憶



第26回喜界町夏祭り

喜界島の木柱平張施設

～安定した栽培を追い求める～

日本人に最も親しまれ、お彼岸やお墓参りなどにお供えする花の代表格として知られる「キク」。島では昭和50年頃から寒小菊を中心に本格的に栽培されてきました。

この間、花き農家は他の産地より高品質のキクづくりを目指し、栽培方法や栽培施設の充実を図るなど、ありとあらゆる手法を試み、努力を重ねてきました。

しかし、農家は「市場の動向や風水害により致命的な打撃を受けた年があった」など、「キクづくりの歴史を振り返ると安易に語れない」と言います。

ところが、近年、花き農家に、明るい農業手法の兆しが見え始めています。

それは、島の大地にキラキラ輝く防風・防虫ネットを直径10センチの木柱で支える木柱平張施設でのキク栽培。

効果は「風や害虫など自然的要因で被害を受けない（農家談）」などで、施設自体の機能性が高く評価され、キクの出荷本数の安定や品種の拡大・転換など施設の有効性が農家の手によって実証され始めています。

今回の特集では平張施設の効果を中心に農家の声を紹介します。

平張施設導入の経緯と現状

花き農家がキク栽培において最も脅威に感じるのは季節風や台風被害などをあげます。過去の例では、平成13年10月、全国的でも有数な花き産地である沖永良部島に襲来した台風21号もそのひとつ。当地は、台風による潮風害によってキクやソリダコ等に甚大な被害をもたらしました。

ところがこの台風によって引き起こされた強風の中で、農家が自作した「平張防虫網」内のキクの被害は軽微に押さえられたとの事例がありました。同島の和泊町では、早速この施設が「風に耐えうる機能性がある」とし、同町は単独事業により試験的に鉄骨平張施設を建設。同時に導入効果の調査も始まりました。

一方、喜界町の花き農家も同様、自然災害による被害を被る日々が続いていたが平成14年、農家が自発的に先進地、前出の和泊町に視察に行き、この平張施設の機能性の高さに触れました。

視察を終えた農家は、町と一体となり施設の建設に着手。平成15年、町単独事業において

て木柱による平張施設を初めて喜界島に建設しました。

建設当初は自己資金と一部町単独補助で整備され始め、平成17年度からは県単独事業を活用した整備を展開。平成18年度までには施設の総面積は698㌥に及び、施設の有効性が認められ整備面積は年々増加傾向にあります。

島の木柱平張施設の特徴はなんといっても低コストで建設できること。施設は、農家直営施工により材料費と重機借り上げ経費のみで建てることが出来ます。

施設効果と課題対策

防風効果及び防潮効果

平張施設は周年ネットを張



台風にも強い！

平成17年9月6日(台風14号)瞬間最大風速53m/Sの風が吹き荒れる中でも、木柱平張施設(ネット1.0mm目)内にあったキクや建物に被害は及びませんでした。

鉄骨平張と木柱平張の比較表

	コスト(消費税別) (1000㎡)	耐用年数 (目安)	暴風対 強度	耐風効果 (防潮含)	ネット目合い	
					天井	サイド
鉄骨 平張	5,132,010	8年	◎	◎	1.0mm	0.6mm
木柱 平張	1,808,020	5年	○	○	1.0mm	1.0mm

ることができ、台風及び季節風など気象災害に左右されることなく母株から切り花までの計画的安定が可能です。

▽母株栽培

切り花栽培ではなく、母株栽培においても露地栽培では、強風により茎葉が損傷したり、根が回されて成育が停滞したり立ち枯れも発生し、その結果十分な採穂量が確保できず、また、穂の品質低下を招き、切り花生産への影響も大きいです。

▽切り花栽培

台風時の葉のすれや茎の曲がりなどが減少し、秀品率が大幅に向上します。また冬季の季節風による優品率低下の効果もあります。特に台風襲来の多い年は、平張り施設の効果は大きいです。

害虫侵入防止効果

露地栽培ではヨトウムシやカメムシ類による芯つぶれが多発する年もあり、収穫本数に大きく影響を与えるが、防虫ネットで施設被覆を行うことで、ハダニ以外の害虫の侵入を防ぎ、害虫の発生低下させることができます。ネット目が細かく、ヨトウムシ類、

アザミウマ類、カスミカメムシ類、アブラムシ類は侵入できないので、施設内への侵入経路を遮断すれば防除回数も減少が可能。苗からの侵入は配慮が必要です。

経営的效果

▽階級の向上

台風時に安定的に切り花が出荷できることに加えて、風による葉傷みや茎葉の曲がりなどによる階級率の低下が少ないです。

▽反収の向上

台風の襲来した年では、収穫本数の増加はもちろん、台風被害が少ない年でも害虫被害軽減やスプレーギク2度切りなどの作期拡大による反収向上の効果ができました。さらに台風時は母株を守ることで採穂数を確実に確保することも反収効果に繋がっています。

▽ほ場利用率向上

平張施設は、ほ場全体を利用できるため単棟ハウスに比べてほ場を無駄なく利用でき、また、気象災害を防げるため、夏秋スプレーギクなどの導入も可能でさらに利用率は上がります。

課題

台風や季節風を遮ることができる反面、風通しが悪く夏場は施設内が暑いことや管理を誤ると施設内に害虫が蔓延する危険性も秘められていたり、まだまだ改善の余地があります。このことから関係機関においても、施設導入後行われてきた栽培環境調査や品質調査などにより、かなりの知見が蓄積されてきており、今後において、改善策が取られることになると思います。

今後の行政の取り組み

産業振興課では、平成17年度から3年間計画で『花き』の平張施設導入を進めています。

花きでの露地栽培面積は12㌥あり、平成18年度までに約8㌥を平張施設に整備できました。今後は単収アップを目標とした、作型や品種選定の実証等を行い、『花き』での年間出荷量600万本(約2億円)を目標としています。また、平成20年度以降は露地野菜や果樹でも平張施設導入を検討しており、本町の園芸品目の安定出荷と生産者の所得向上を目指しています。

Interview ~インタビュー~



今回の特集に際し、花き農家の皆さまに、平張り施設の魅力や導入後の感想などをお聞きしましたのでご紹介いたします。



頭上灌水により、「水」運搬作業も軽減された

- インタビュー項目**
(平張施設)
- ① 栽培品種と栽培面積
 - ② 自慢の品種
 - ③ 平張施設の魅力
 - ④ 経営方針
 - ⑤ 将来に期待する品種
 - ⑥ 今までのなんぎ
 - ⑦ 生産栽培の喜び
 - ⑧ 経営形態
 - ⑨ 夢

① スプレー菊1町7反
② レミダス・舞風車・プリンス
③ 虫除け(薬剤のコストが半分)に次ぎに風対策です。
④ 圃場を2区画にわけ、1区画は2度切り用と夏菊。もう1区画は別の作物、リアトリスや宿根アスターなどを栽培していきま

⑤ 『アメリカシリーズ』に期待します。
⑥ 一番は「水」。以前は2トタンで2つのサイロ(タンク)を積み1日中、灌水にあたっていました。次に風と冬場の季節風対策です。
⑦ 個人販売であるため、市場の声をすぐ届くことで、単価が分かり次へのステップに繋がります。
⑧ 夫妻・パート2人・臨時2人
⑨ 面積の拡張を進めて、それに応じた品質の良い「菊」づくりのため労力自体の中身を充実。本数的には平成20年までに100万本の出荷を目指します。
⑩ ハウスの開閉ドアの助成があれば・・・



永井 嘉文
美香子
赤連在住

① 秋小菊3反5畝
寒小菊3反5畝
② 寒小菊の『寒姫』
③ 薬剤散布作業の軽減
「露地栽培時には10日に1回は圃場に足を運んでいたが、平張りハウス導入後は、2週間に1回の割合で済んでいます。強風にも持ちこたえる
「平成17年9月の大型台風19号の強風にも耐えうる強度が魅力です。
④ 2度切りは少しお休みして、菊と野菜(カボチャ)の二毛作に挑みたい。また、生育が早い秋小菊の生産拡大を目指します。
⑤ 病気に強い品種を選定し、さらに盆用として利用される夏小菊(一反程)に期待します。
⑥ なんとと言っても植え付け時の暑さ。それと病害虫防除作業です。
⑦ 市場での単価と秀品(ランク)付けが上がったときです。
⑧ 夫妻
⑨ 菊と野菜の連作を念頭に面積を拡大したいです。
⑩ 市場担当者との連携を密に、今後も栽培に対する研究心を持続していきたいです。

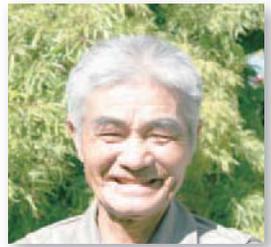


竹下 博道
志戸桶在住

① 秋小菊3反
寒小菊4反
② 秋小菊『金秀』
寒小菊『濃寒桜』
③ 安定した生産が見込まれた。
「台風による塩害や季節風と言った風に強いが、思ったよりは病害虫の侵入が多いように思います。だが以前(露地)とは農薬散布の労力は明らかに軽減されました。
④ 平張りに見合う品種の選定。花の開花時にあわせ、2度切り(年2回)の確立をします。
⑤ 南州の歌姫、月姫に期待します。
⑥ 菊に手数をかけるのは今も変わりません。
⑦ 秀品率(市場での評価)と出荷数が上がれば自ずと単価も上がり喜びが増します。
⑧ 夫妻・臨時に1人
⑨ 現状を頑なに維持し、よりよい菊作りに研究を重ねていきたいです。
⑩ 町行政、JAには土づくりの助成をお願いしたいです。



新島 英秋
志戸桶在住



吉岡 正雄
阿伝在住

- ①小菊2反
スプレー菊2反
- ②小菊の寒姫
- ③導入前までは、ヨウトウムシやカネムシなどの害虫に悩まされていたが、防虫防除には最適です。防風対策も「ジョウトウ」。
- ④2度切り(回転)が効くことで、栽培計画が確証でき、農薬散布などの労力が激減し、他の労力に時間をかけられることで増収も見込まれます。
- ⑤メロンとの組み合わせの品種を選定していきます。
- ⑥「風」。台風や季節風に悩まされていたが、平張りハウス導入後は悩みもクリアされました。
- ⑦出荷本数の増加と秀品率の向上したときです。
- ⑧夫婦
- ⑨現状のまま、畑を丹念に巡回し、雑草を生やさずこまめに作業を積み重ね、将来は反収4万本を目指します。



濱上 栄昭
手久津久在住

- ①スプレー菊5反
- ②ピエロ
- ③風による曲がりや少なく、秀品の出荷本数が増えました。
- ④今後は、11月から5月までの期間、コンスタントに出荷します。
- ⑤鹿児島県育種に指定されているピュア系に期待します。
- ⑥植え付け時の「暑さ」です。
- ⑦平張りハウスの導入で出荷時の選果作業が短縮されたこと、出荷本数の増えたことです。
- ⑧夫婦
- ⑨雇用(パート等)を確保し、30万本の出荷を目指します。



- ①スプレー菊1町2反
- ②舞風車
- ③ヨトウムシなどの被害が軽減。また、台風や季節風の風を気にしなくなりました。
- ④菊での2回転と、夏場の換金作物の導入です。
- ⑤鹿児島県育種に指定されている「黄色」に期待します。
- ⑥植え付け時の(夏場)暑さです。
- ⑦秀品率が上がり、出荷が毎月一定した時です。
- ⑧夫婦・臨時に1人
- ⑨全圃場を平張施設に整備。目指すは80万本です。



福島 克幸
美紀子
川嶺在住

キクの全国主要出荷先 (市場の紹介)

今回は、一部の農家を対象に突撃インタビューを試みました。栽培生産者の皆様で協力有り難うございました。ところで、喜界島にはまだまだ、高品質のキクに励んでおられる方が多くいらっしゃいます。島の花き農家が丹誠込めて栽培した「キク」をごひいきくださいませ！

10g 当たり

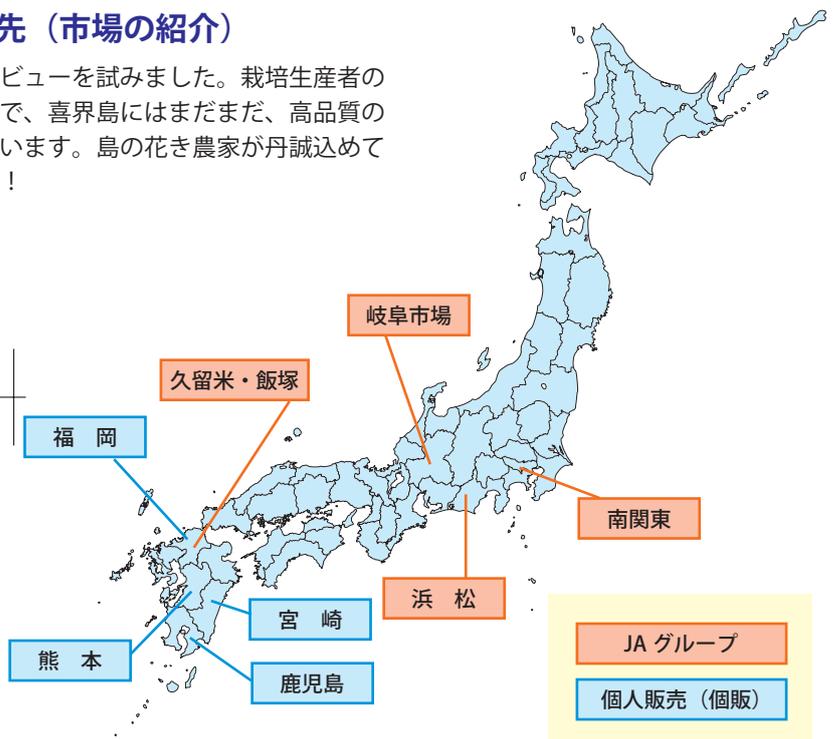
圃場の形状によっては、若干の経費の差はでできます。

支柱	82本	147,600
スーパービニエース	44本	189,200
その他の資材		179,090
サンサンネット		212,400
運賃・建て込み経費		700,000
合計		1,428,290

負担割合

国	714,000
県	283,000
町	142,000
個人	334,290
計	1,428,290

但し、平成19年度4月以降、北京オリンピック開催に伴い、部材費が上がっています。



猛暑の中闘い抜いた選手

第61回県民体育大会・第48回大島地区大会／総合8位

第61回県民体育大会・第48回大島地区大会は7月7・8の両日、大島地区各市町村で開催されました。

本町では軟式野球競技と弓道競技が行われました。猛暑の中行われた2競技に、各チームが地元の意地と名誉を懸け、熱戦を繰り広げました。

弓道競技

第56回県民体育大会・第43回大島地区大会(平成14年度)以来の開催となった弓道競技は、町弓道場(弓心館)で開催され、郡内から9チームが参加。額に汗を滲ませ弓を引、的を射貫く姿が見られました。



矢渡の演武をする
有村卓郎選手 (喜界町)

開始式では「矢渡」の演舞があり、射手に喜界町弓道連盟副会長の有村卓郎四段(写真上)、第1介添えを繁多浩利四段、第2介添えに市山茂四段が務めました。

初日は近的競技が1チーム60本で争われ、知名町が安定した射法で27中、喜界町・徳之島町23中、奄美市22中での中心の弓射数で争われ初日を終わりました。

翌日行われた遠的競技は1チーム72本で行われ、前日トップの知名町は1回目7本とふるわず喜界と徳之島町が12本の中し、3チームが35本で並びました。2回目は知名町が5本で後退し、徳之島町が10本、喜界町11本を当て喜界町が1本リードしました。年代構成世代を超えたチー

ム編成による豪快な射、優美な射、各チームの持ち味を生かした射が続きました。

最終3回目は先打ちの喜界町は11本を当て、徳之島町の中を待ちました。

喜界町は過去の大会で、徳之島町に最終で逆転された苦い経験があり、喜界町にとつて息詰まる時間が過ぎました。

弓道競技は常に「心・技・体」を求められ、射術が3割、精神面が7割の負担であると言われるように、静寂の中で徳之島町の選手に精神的な動揺が射に感じられました。4番5番立ちが外して的中10本で喜界町が2本差で4年ぶり7回目の優勝を飾りました。閉会式では優勝を飾ったチームが行う納射を喜界町選

手が行い、6名の息のあつた射義射法体配に会場から大きな拍手が鳴り響く中で大会が終了しました。

弓道連盟からのお知らせ

弓道は老若男女体力に関係なく行えるスポーツとして全国に普及しており喜界町弓道連盟(栄多克敏会長)では会員を募集しています。

連絡先 ☎65-11092

軟式野球競技

軟式野球競技は7月7日・8日の両日、総合グラウンドと荒木グラウンドの2会場で開催されました。競技には、11チーム165人が参加し、熱戦を繰り上げました。13年ぶりの地元開催に、早朝から多くの町民が観戦に訪れ、本町選手団に対する期待の大きさを伺わせました。喜界町の初戦の相手は和泊町。ここ数年4強の常連チームです。午前11時20分、喜界町先攻で試合開始。喜界町先発、野間(貴)和泊町先発、川間両投手ともランナーを出すも1回、2回を無失点で切り抜け上々の立ち上がりを見せました。しかし、3回裏喜界町の守りに

ミスがでました。和泊町はこの好機に2点を先制。続く4回、喜界町も相手のエラーや適打ですぐさま同点に追い付いたが、その裏、またもミスで1点を失いました。

その後、町民の熱い声援に後押しされた本町選手は終始攻め続けたが、好機であと1本が出ず3対2で惜しくも勝利を逃しました。試合終了後、会場からは本町チームの初戦敗退に溜息が漏れたが、次の瞬間、猛暑の中闘い抜いた両チームの選手には健闘を讃える大きな拍手が贈られました。

大会は、順調に試合が行われ7月8日決勝戦をむかえた。決勝は2年連続の顔合わせ龍郷町対大和村となった。大和村は昨年の雪辱に燃え、迎え撃つ昨年度覇者、龍郷町の対戦は、序盤から白熱したゲームが展開されました。試合は規程の最終回、7回を終えた時点で0対0の好ゲーム。試合は延長戦へと突入しました。

延長戦は無死満塁正位打者からの開始。8回表龍郷町は相手エラーなどで3点を先取したが、その裏大和村チームも驚異的な粘りで同点としたものの、9回、この死闘とも

いえる戦いについて幕が下りました。
結果は2年連続で龍郷町が栄冠に輝き、県民体育大会出場を決めました。勝利を決めた瞬間、前島監督（龍郷町）の目からは大粒の涙がこぼれ、チーム一丸となり激戦を戦い抜いてきた感動の姿がグランドにありました。



7月13日 優勝を報告する弓道チーム



選手宣誓する
平康之選手（喜界町）



弓道近況（喜界町チーム）



得点に沸く喜界町チーム

各競技主な成績

【陸上男子】2位 高校

400m 賀亮太（1位・53秒）

600m 富孝太（2位・58秒）

30歳代 100m 豊田純司（3位・12秒2）

高校 100m 賀亮太（2位・11秒9）

高校 1500m 生田恭平（3位・4分35秒1）

共通 400m 走幅跳 重野修平（3位・478cm）

高校 砲丸投げ 松田正成（2位・895g）

30歳未満 砲丸投げ 濱上高史（3位・848g）

50歳代 砲丸投げ 菊池勝彦（3位・1071g）

陸上女子 2位

共通 3千m 上高仁美（3位・13分11秒）

高校 100m 園田未樹子（1位・13秒9）

高校 800m 尾崎由美（3位・2分40秒2）

共通 400m レーシング（3位・56秒9）

高校 砲丸投げ 吉岡里菜（2位・822g）

高校 走り幅跳び 園田未樹子（2位・424cm）

一般 ソフトボール 上島仁美（3位・42歳4）

相撲

一般 1部 瀬戸内 3-0 喜界

奄美（笠利） 3-0 喜界・奄美（名瀬） 2-1 喜界

一般 2部 大和 2-1 喜界・奄美（名瀬） 3-0 喜界

喜界 2-1 龍郷・一般 1部

個人 倉橋憲司（1位）

【サッカー】

和泊 2-1 喜界・喜界 4-1 天城

【ソフトテニス男子】

和泊 3-2 喜界・徳之島 4-1 喜界

龍郷 3-2 喜界

【ソフトテニス女子】

瀬戸内 2-1 喜界・喜界 2-1 和泊

龍郷 2-1 喜界

【グラウンドゴルフ】

1 R 134・2 R 127・計 261=3位

【軟式野球】

1 回戦 和泊 3-2 喜界

【ソフトボール男子】

喜界 6-4 知名・喜界 14-0 天城

龍郷 12-1 喜界（2位）

【弓道】

団体 1位 57中・男子個人 勇（2位）

【テニス】

予選 龍郷 3-2 喜界・喜界 3-2 知名

決ト 瀬戸内 3-2 喜界

【バドミントン男子】

徳之島 2-1 喜界・知名 3-0 喜界

【バドミントン女子】

予選 喜界 2-1 瀬戸内・喜界 2-1 徳之島

決ト 知名 2-1 喜界（3位）

【ゲートボール】

予選 喜界 16-10 天城・奄美 14-9 喜界

決ト 喜界 12-12

宇検・喜界 15-12 伊仙・奄美 16-14（2位）

【バスケット男子】

予選 喜界 90-74 知名・喜界 77-67 瀬戸内

決ト 徳之島 68-63 喜界

【バスケット女子】

瀬戸内 64-60 喜界・奄美 80-46 喜界

【バレー男子】

奄美 2-0 喜界・龍郷 2-0 喜界

【バレー女子】

予選 喜界 2-0 天城・奄美 2-0 喜界

決ト 瀬戸内 2-0 喜界

【女子総合】

① 龍郷 112 ② 奄美 92 ③ 瀬戸内 82

④ 知名 75 ⑤ 和泊 69 ⑥ 徳之島 61 ⑦ 喜界 51 ⑧ 天城 46 ⑨ 与論 41 ⑩ 大和 40 ⑪ 伊仙 24 ⑫ 宇検 15

【男女総合】

① 龍郷 338 ② 奄美 300 ③ 瀬戸内 284 ④ 和泊 275 ⑤ 知名 250 ⑥ 徳之島 231 ⑦ 与論 195 ⑧ 喜界 185 ⑨ 天城 172 ⑩ 大和 137 ⑪ 宇検 123 ⑫ 伊仙 109

【第61回県民体育大会本町出場選手】

▽陸上（高校女子） 園田未樹子

▽相撲（一般） 倉橋憲司▽弓道 繁田浩利・倉本慎彦・小林学・井上まゆみ・袴勇▽バスケット

ボール（女子） 竹下美幸

夏は祭りだ！ 第26回喜界町夏祭り



第26回喜界町夏祭り（夏まつり協賛会主催・加藤啓雄会長）が8月4、5日の両日、スギラビーチをメイン会場に開催されました。

夏祭りは昭和57年、「町民のレクレレシジョンによる親睦、融和を促進すると共に本町産業発展を期すること」を目的に初めて開催され、今回は回を重ねて26回目を迎えました。この間、祭りをリードしてきた協賛会は回を追うごとに趣向を凝らしたイベントを企画して祭りの内容充実に取り組んできました。今年には商工会青年部が独自で「ほこてん」を企画・運営する試みも見られ、新しく三輪車レースなどを盛り込み祭りを盛り上げました。

また、祭りの運営は多くのボランティアの方々の協力で行われてきましたが、今回、「祭りをみんなで創り上げる感動」をテーマに町民の多くの方々にボランティアを募りました。祭りの裏方となる交通整理等や祭りの翌日に行われた中・高校生によるスギラ会場清掃作業、そしてスギラ会場の駐車場設営に重機などの提供を頂いた峰山建設と、多くの町民の皆さまから善意を頂き「祭りをみんなで盛り上げていこう」と銘打った夏祭りが盛大に展開されました。

8月3日午後4時、加藤会長ら協賛会関係者約40人が神事に出席。祭り期間中の安全と成功を祈願。神妙に儀式を終えるといよいよ島の一大イベント、夏祭りムードに入りました。

8月4日午後12時、空砲が鳴り響く中、相撲大会が幕を明けました。大会には小・中学生、一般の115人が参加。今年新たに一般の部を1部と2部にクラス分けし、1部は郡体と国体出場者で構成、2部はそれ以外の出場者が参加しました。また、小学生の部では滝川チームも加わり、例年になく出場者を数えました。

土俵では、力士らの気迫あふれる取り組みに集落民や職場、家族の大声援が贈られていました。

夕方5時、交通規制がしかれた『ほこてん』メインステージ前には、「三輪車レース」の開始を待つ幼児やその保護者らが治道を埋め尽くしました。レースはメインステージ前を出発。鹿児島銀行前から柳精肉店前を一气に折り返すコースで行われ、幼児から保護者らが懸命にペダルを漕ぐ姿が見られました。

日が西に傾く頃、治道は華

やいだ浴衣や甚平姿の大衆に様変わり。ほこてんメインステージでは、一中プラスバンドや安田民謡教室の島唄が披露され、大勢の島唄ファンが詰めかけました。また、ビンゴゲームも大盛況。特等の冷凍庫や自転車など、山のようになり積み上げられた商品を横目に、読み上げられる番号に一喜一憂していました。

8月5日午前10時、空砲の合図とともに740人が参加した御輿パレード。本神輿や各集落子ども会の趣向を凝らした手作りミコシが元気に湾・赤連商店街を練り歩き、治道から水がかけられるたびに子どもたちから歓声が上がりました。

続いて長さ100メートルの大綱を湾方、赤連方に分かれ、行われた綱引き大会。今年、赤連方が昨年の雪辱を果たし、勝利を手に入れました。

午後12時、夏空に空砲が鳴り響く中、祭りの華・フニョンカー競漕の幕が切つて落とされました。今年、男子一般の部を手舵と固定舵に分け、女子の部は例年どおり行われました。職場、同級生、スポーツクラブチーム、集落、高校生がそろいのユニホームで身を包み、各チーム意地と誇りを

をかけ熱戦を繰り広げました。女子の部は高校生2チーム、一般2チームの計4チームで覇権を争いました。白熱したレースを制したのは、一般女子初出場の女子スポーツ。2位の混合チームに僅かの差で勝利をものにしました。

女子決勝、男子手舵と固定舵の予選が終わると、この大会、もう一つの目玉。軍艦マーチの曲にのり、大漁旗を掲げ湾内をパレードする「漁船パレード」です。3年振りに復活したその勇壮な船隊に、観客からは大きな拍手がおくられました。

男子の固定舵決勝では順当に予選を勝ち抜いてきた上西集落が初優勝。手舵の部は強豪白衛隊を押さえ、峰山建設Aが2連覇を果たしました。

午後6時30分、浴衣姿も艶やかに婦人会の踊り連がスギラ会場に入場。ステージ前を所狭しと大輪の花を描いて、優雅に踊っていました。

続く八月踊りは羽里集落。小さいお子さんから集落外の方が参加。代々継承されている集落の八月踊りを披露しました。歌謡ショーは、島唄やエイサー太鼓、富田勝己歌謡ショーなどが行なわれました。祭りのフィナーレは、

2300発の打ち上げ花火。大輪の花が夜空を飾るたびに会場に集まった約2500人の観客からは大きな歓声が上がっていました。

花火終了とともに2日間にわたって練り広げられた喜界町夏祭りも静かに終わりを告げ、会場に訪れた観客らは名残惜しそうに会場を後にしていました。



女子の部 女子スポーツ混合



固定舵の部 上西集落



手舵の部 峰山建設A

競技結果

◇相撲の部

【団体】

- ▽小学校 ①荒木A ②早町 ③赤連A
- ▽中学校 ①湾A ②湾B ③赤連
- ▽一般 ①相撲同好会 ②上嘉鉄青年団 ③自衛隊A

【個人】

- ▽小学校4年 ①藤原龍太郎 ②実田将志 ③廣美奈代
- ▽小学校5年 ①中蘭竜矢 ②吉沢凛太郎 ③富田和喜
- ▽小学校6年 ①初遊太 ②栄舞 ③石村康輔
- ▽中学校1・2年 ①玉智哉 ②菊地北斗 ③増田隆司
- ▽中学校3年 ①賀光哉 ②富山飛海 ③石本誠
- ▽一般1部 ①倉橋憲司 ②柳常博 ③久郁弥
- ▽一般2部 ①住友巧 ②平康之 ③栄良治

◇フニーカー競漕

【女子の部】

- ①女子スポーツ混合 1分43秒40
- ②マンガリーズ 1分43秒54
- ③55年生 1分48秒60

【固定舵の部】

- ①上西集落 1分28秒10
- ②生和糖業 1分30秒16
- ③失格 (無)

【手舵の部】

- ①峰山建設A 1分22秒21
- ②自衛隊A 1分22秒68
- ③栄建設 1分27秒39

喜界島における アリモドキゾウムシ 根絶事業の 取り組みについて

はじめに

現在喜界島においては、アリモドキゾウムシの発生により植物防疫法でサツマイモ等の寄主植物の移動が規制されており、農業振興上の大きな障害となっています。

そこで、平成6年から喜界島の上嘉鉄集落において、不妊虫放飼法によるアリモドキゾウムシの防除実証が行われ、その結果、徐々に減少し、ほぼ根絶に近い状態にすることができました。この成果を受け、平成17年度から喜界島全域の根絶を目標とした防除を開始しました。現在行われ



図1.アリモドキゾウムシ

ているアリモドキゾウムシ防除の取り組みについて紹介します。

事業概要について

(1) 根絶手法

防除の手順としては、まず無防除地区の野生のアリモドキゾウムシの発生状況を調査します。次にアリモドキゾウムシの雄を誘引する物質と薬剤が染み込ませてある防除資材(テックス板)を散布して、野生雄を大量に誘引殺虫します。そして、野生雄の数が少なくなったところで、放射線照射で不妊化した不妊虫を大

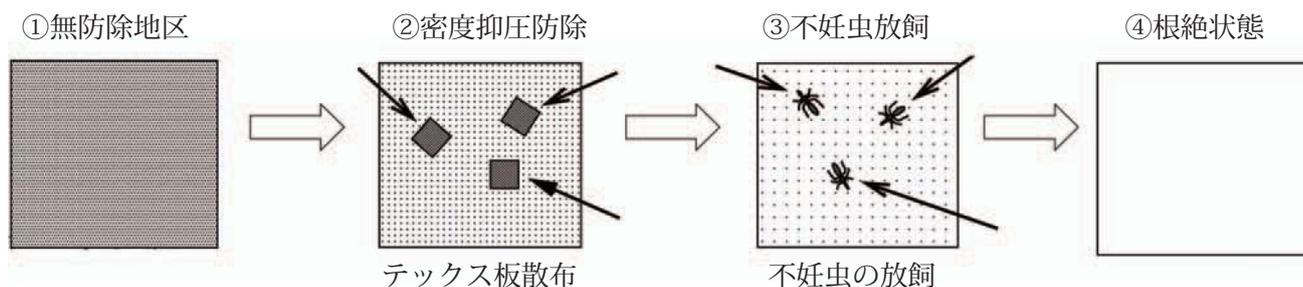


図2.アリモドキゾウムシ根絶手法の進め方



図3.防除イメージ

量に放飼します。それによって野生のアリモドキゾウムシは、うまく繁殖ができなくなりさらに数が減少し、最終的には根絶状態となります。

(2) 防除地域

現在、喜界島の南部1、600鈔を第1防除地区として不妊虫放飼を実施し、中西部1、200鈔を第2防除地区とし、密度抑圧防除を実施しています。さらに、平成20年からは、第3防除地区(島北部を予定)を設定し、アリモドキゾウムシの発生状況調査を実施する予定です。

今後、防除効果を検証しつつさらに数年おきに北部地域へ防除面積を広げていく予定です。

おわりに

過去、奄美群島においては、ミカンコミバエやウリミバエ等の海外から侵入した害虫により、農産物に大きなダメージを受けました。しかし、その後の防除でいずれの害虫も根絶に成功しています。現在取り組んでいるアリモドキゾウムシの防除についても関係者や喜界島の住民の皆さんと協力しながら、喜界島からの根絶へ向け取り組んでいきたいと考えています。

▽問い合わせ先

鹿児島県大島支庁農林水産部
農政普及課特殊病害虫係
☎09977-5717272

久々にウミガメの里帰りに沸く／志戸桶海水浴場

ウミガメの産卵場所と知られる志戸桶海水浴場で6月22日、アオウミガメの卵155個が確認されました。

第一発見者は志戸桶在住の濱川孝久さん。濱川さんは、長年ウミガメの保護や生態の観察に勤しむ日々を過ごし、発見したこの日も砂浜を散策中に発見、「約2年振りの出来事だ」と話しました。

しかし、産卵場所は、汀線から近い位置にあり、大潮や台風による高潮で波の遡上具合では、卵が明らかに潮に浸かる場所にあり「卵は潮が被ると死滅してしまう恐れがある」と判断、移植を決断しました。



ウミガメは鹿児島県の保護条例に制定されており、捕獲や卵の採取が禁じら



れているため、濱川さんは役場企画課へ連絡。翌日、役場職員の立ち会いのもと志戸桶小学校（刈川孝子校長＝児童65人）の児童らの協力を得て、移植することとなりました。

移植は、手堀で40cmほど砂を掘り進み、見事に楕円形のまま積み重なった卵に、上下の区別をマークし、上下逆さまにならないよう慎重に児童らの手によって運び出され、潮の被らない安全な場所へと移植されました。

卵は台風の高潮などの被害に遭わず順調に成長すれば8月10日から8月20日までの間にふ化する予定です。

辞令交付式の後、加藤啓雄町長と握手を交わす高島氏



農業委員1人が決まる

あまみ農業協同組合喜界事業本部の理事の改選に伴い、今回新たに高島純也さんが7月1日付けで喜界町農業委員に選任され、その辞令交付式が7月20日、町長室で行われました。

農業委員は町議会、喜界土地改良区の推薦を受けた2人と公選農業委員9人と今回あまみ農業協同組合喜界事業本部から推薦を受けた高島さんを加えた12人が農業者の代表者として活躍する。任期は3年。

主な業務は、農業委員会で公正な立場で農地の売買や、転用の許可をはじめ、農地のあっせんや農地の紛争の防止、和解の仲介、標準、小作料の決定など広く農地に関わる仕事をしています。

参議院鹿児島選出議員選挙 開票状況（候補者別開票区別得票数一覧）〈確定〉

平成19年7月29日執行

候補者名 開票区名\政党名	かじや 義人 自由民主党	山口 はるき 日本共産党	皆吉 いなお 民主党	得票数計	開票率 (%)
大和村	686	59	404	1,149	100.00
宇検村	1,121	47	399	1,567	100.00
瀬戸内町	3,383	580	2,269	6,232	100.00
龍郷町	2,051	151	1,577	3,779	100.00
喜界町	2,955	123	1,907	4,985	100.00
徳之島町	3,351	323	2,772	6,446	100.00
天城町	2,120	158	1,372	3,650	100.00
伊仙町	2,332	150	1,580	4,062	100.00
和泊町	2,664	166	1,492	4,322	100.00
知名町	2,357	122	1,613	4,092	100.00
与論町	2,282	151	961	3,394	100.00
大島郡	25,302	2,030	16,346	43,678	100.00

0時55分現在
鹿児島県選挙管理委員会

話題はここ！

保護司会員5人が協力を要請



毎年7月は社会を明るくする運動強調月間。喜界町保護司会（重野泰介支部長）会員らは7月3日、加藤町長を訪ね、運動の趣旨を説明し、協力を要請しました。

社会を明るくする運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせて、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

会員らは2日間にわたり、町内の事業所や学校など約100箇所を訪問。地域一丸となって犯罪の未然防止や非行少年の更生に取り組むよう、町民に呼び掛けていきます。

今年のスローガンは「防ごう犯罪と非行助けよう立ち直り」です。

島初— NHK ドラマ収録—

俳優の西島秀俊さんや女優の浅野温子さんらが出演するNHK土曜ドラマ「ジャッジ～島の裁判官奮闘記～」の収録が7月16日から7月20日までの4日間、阿伝集落の石垣や民家、スギラビーチなど、島を代表する観光名所でありました。

スギラビーチでの撮影



ドラマは大美島（奄美大島）をメインに若い裁判官が様々な事件に出くわし、解決しながら成長していくという内容。天之島として登場する喜界島では、出張裁判で西島さんらが島を訪れる設定となっています。

収録は雨で日程がずれ込んだが、天候も回復しスムーズに収録を終えました。

番組は10月27日から5週連続して放映される予定で、週ごとに内容が変わり喜界島での模様は4週目にあたる11月17日（土）9時から約1時間番組の中で放映される予定です。

奄美十景「夕日の散歩道」を清掃作業

東シナ海に沈むきれいな夕日が眺められる場所と知られている荒木中里遊歩道を訪れる方に気持ちよく遊歩道を散策してもらおうと、荒木集落の親睦団体ゆらおう会のメンバー（集落役員・役場職員・一般）が6月24日、荒木漁港奥の広場から遊歩道附近までの間で清掃作業を行いました。

作業は梅雨明けしたばかりの猛暑の中、会員らは草払機などを手に、約2時間余り汗を流しました。

作業終了後、心地よい南風が吹く中、久々に集うメンバーらが語らう話題は、集落のことから町行政、教育行政まで発展。話題は暫し絶えることなく続いたという。同作業を発起した今井さんは「この機会を今後も作らねば」と話しました。



型を磨き 技を極める



新極真会喜界道場（藤山茂樹支部長）主催による第1回新極真会喜界道場「型」試合が7月15日、県立喜界高校武道館で初めて開催されました。

試合には5歳から53歳までの武闘家20人が参加。「太極」や「平安」など決められた型の中で演武し、技の美しさを競いました。

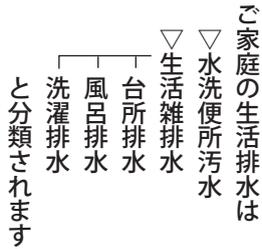
極真カラテは激しい空手として知られているが、型試合は、礼儀作法と基本動作の習得に大会の趣旨があります。

また新極真会は来年11月、「奄美大会」を本町で初めて開催する予定で、出場選手は九州一円から武道家が出場。熱戦が期待されています。

階級別大会成績（優勝者）カッコ内は帯色
（緑）恵畑実（黄）永井颯太（青）久里佐
（オ）邦枝智仁（白・オ）東光代

【水環境課発信】

ご家庭の生活排水はどのように処理されていますか？



”垂れ流し”は 環境汚染の要因

近年、私たちの生活スタイルは一変し、俗に言う「何不自由ない生活」が送れるようになりまし。物が溢れた「豊かな」社会になった一方で、新たな社会問題として環境汚染が取りざたされるようになりました。その一つが生活排水で、とりわけ台所や風呂等からの未処理の生活雑排水の垂れ流しによる汚染が指摘されています。

そのことは、各家庭で使用されている洗剤一つを取っても明白であります。店頭には各種各様の合成洗剤が並び、ほとんどの家庭でそれらを日常的に使用しています。それらの普及によって家事の利便性は格段に向上しましたが、雑排水に混じって未処理のまま放流される洗剤は汚染の根源の一つとなっています。垂れ流された汚水は側溝から近くの海に達し、そこに生息する貴重な熱帯魚やウニ等の生物の生命に大きな影響を与えています。

「違反です！ 「なーんちゃって浄化槽」

ところで、皆さんのご家庭では生活排水をどのように処理していますでしょうか。

私たちの地域では一昔前まで、「ソーぐい」(人糞)を農耕作物の肥料として珍重してきました。そのような時代背景や生活慣習から、「ソーぐい」(人糞)が一般廃棄物としてその処理方法が法律で規制されていることの認識がやや乏しいと言えるかも知れません。トイレは「ぼつとん式」(み取り)が今だに見られ、その排水を公共水域へ放流し、あるいは地下浸透させているところが少なくありません。

また、同様に、浄化槽についても、私たち事業関係者が密かに「なーんちゃって浄化槽」と呼ぶトイレが見られます。一見、浄化槽のように見えるタンクが実はタダの貯め槽で、汚水をそのまま地下浸透させているようです。

浄化槽は浄化槽法で「浄化槽の機能を正常に維持するための浄化槽の使用に関する環境省令で定める準則を遵守しなければならない」と定められ、「年一回の保守点検及び清掃を適正に維持管理すること」が義務づけられています。しかし、その検査や清掃等を無意識(?)に怠った無管理の浄化槽が見られます。いずれの場合も環境に影響を及ぼすとともに、法に抵触するゆゆしき事態であります。

本町ではそのような浄化槽の改善をはじめとして様々な生活排水処理対策を行っています。

ます。浄化槽設置整備事業はその最たるもので、設置時の費用負担を軽減するために国や県ともに町も補助を行っています。また、農業集落排水事業や公共下水道事業導入もその一環で、今、その加入率アップの為の施策を講じているところですよ。

皆さん！皆様の生活排水がどのように処理されているか、今一度確認にしてください。

私たちの地域環境は私たちの手で守りましょう。適正な生活排水処理にご協力ください。

**浄化槽設置を
希望される方へ**
19年度の申請を受付けていますが、まだ補助枠に余裕がありますので希望される方は水環境課までご連絡ください。

浄化槽法定検査（法第11条）受検のお願い

この検査は、浄化槽の適正な維持管理による環境保全を目的に実施するので、知事が指定した検査機関である（財）鹿児島県環境検査センターの検査員が事前にハガキで通知した検査日にお伺いし、現場での検査と浄化槽の放流水を採水し持ち帰っての水質検査を行います。（地元の保守点検業者が行う保守点検とは別のものです。）

毎年1回実施することとなっているこの検査は、11人槽以上及び官公署の浄化槽を検査対象としていましたが、平成17年度から10人槽以下の家庭槽も検査対象とし、設置基数が多いため当分の間、古いものから5年に1回の検査を行うことにしています。

つきましては、浄化槽を設置されている方は、検査の趣旨をご理解の上、必ず受検していただきますようお願いいたします。

検査手数料（5～10人槽）

単独処理浄化槽	4,000円
合併処理浄化槽	6,000円

問い合わせ先（財）鹿児島県環境検査センター

☎ 099-223-3185

<http://www.kagoshimakensa.or.jp/>

石垣の分布と様式について学
ぶ

地理学についての特別講演会



100名を超える参加者が詰めかけた地理学講演会

7月3日に役場コミュニティホールで法政大学地理学科の漆原和子教授をお招きし、「喜界島の屋敷囲いとしての石垣の様式」～日本の中の位置づけ」と題し、特別講演会を開催いたしました。先生の専門は地理学で、各地の石垣の分布と様式について調査研究をされており、今回も学生20名と小野津と阿伝の石垣の聞き取り調査と計測を行うために来島されました。講演会では百名を超える聴講者が詰めかけ、予定時間を超える質問から、参加者の関心の高さがうかがえました。

6競技8種目に九十四名の指導者・団員が参加！

第34回大島地区スポーツ少年団別競技別交歓大会

7月22日に奄美市で標記交歓大会が開催されました。本町から予選会を勝ち抜いた精鋭チーム(6競技8種目)が参加し、奄美の頂点を目指し熱戦を繰り広げました。主な競技の試合結果については次のとおりです。

〈競技結果〉

- サッカー競技
湾サッカーSP (ブロック2位)
- 軟式野球競技
ガッツ喜界SP (ブロック2位)
- 卓球競技 (男子の部)
上嘉鉄卓球SP (2位)
- 卓球競技 (女子の部)
上嘉鉄・滝川合同 (優勝)

〈試合模様〉



<湾サッカーSP>
会場 名瀬運動公園多目的広場



〈上嘉鉄・滝川合同チーム〉
会場 金久地区文分館



〈坂嶺校区SP〉
会場 奄美体験交流館



〈湾少女バレーSP〉
会場 太陽が丘総合体育館



〈ガッツ喜界SP〉
会場 名瀬運動公園野球場



〈上嘉鉄卓球SP〉
会場 金久地区分館



〈荒木SP〉
会場 赤木名中学校グラウンド

学習会の様子



7月4日、第一回「喜界町小学校教育学習会」が湾小学校図書室でありました。

〈先生たちも頑張っています〉
喜界町小学校教育学習会はじまる

本会は、国語科と算数科を中心に、日頃の授業での悩みを語り合ったり、よりよい授業づくりを学んだりするために小学校の先生方が自主的に「学習会」を発足しました。第一回学習会では、上嘉鉄小学校の星原貴光教諭が「だれでも書ける！ 標語・作文のコツ」というテーマでこれまでの実践をもとに発表しました。大変具体的な実践に対し、参加者からは多くの質問や意見、感想が出されました。参加された先生方の考え方や実践内容はそれぞれですが、子どもたちの学力を伸ばしたいという想いは皆一緒でした。このように、常に研修を積んでいる喜界町の先生方から勉強を教わっている子どもたちは幸せだと思おう一日でした。

情報ひろば

お知らせ

「あつ消えた!?」
時の問い合わせ

九州電力からの

お知らせ

九州電力株式会社
のホームページで、台風など大規模な非常災害時に島内や鹿児島県内の停電に関する情報を掲載します。



リンク設定先 http://kagoshima.kyuden.co.jp/emergency/emergency_index.html

相談

行早期転換・再挑戦支援窓口のご案内

事業継続の見通しがつかない中小企業の方や、過去に廃業を経験し、再度起業したいが金融機関からの融資が受けられず、過去の経験を活かせない方。このような方々の再チャレンジの様々な課題に、専門家が相談に応じ、再起業を応援します。

この窓口（鹿児島県商工会連合会に設置）では、中小企業診断士、税理士などの専門家が、無料で相談に対応いたします。ご相談の申し込み、相談内容は、秘密厳守です。

事業継続が困難な場合や、再起業をご検討の方、ためらわず、できるだけ早めにご相談ください。

▽問い合わせ先

各商工会を通じ、または、直接、鹿児島県商工会まで。
☎099-226-3773

試験

第20回介護福祉士国家試験

●受験資格

1 特別養護老人ホームや介護老人保健施設の介護職員など、介護老人保健施設の介護職員など、介護等の業務に従事する者、介護保険の指定訪問介護員（ホームヘルパー）、療養病床の病棟の看護補助者（看護助手）などで、介護の業務に3年以上（在職期間が3年以上、実働日数が540日以上）従事（就労）した者（平成20年1月26日までに3年以上等を満たす見込みの者を含みます）

2 高等学校又は中等教育学校（専攻科を含む）において、福祉に関する所定の教科目及び単位を修めて卒業した者（平成20年3月31日までに卒業見込みの者を含みます）

●受験料

12,800円

●受験申し込み受付（提出）期間
平成19年9月7日（金）

▽問い合わせ先

財団法人社会福祉振興・試験センター
☎03-3486-7521

募集

第平成19年度「地域参画支援セミナー」受講生募集

●趣旨

「地域生活者の視点」男女共同参画の視点」とらえ、「協働」や「ネットワーク」の理論や実践を学び、参加者が主体となった地域づくり事業計画策定の演習をおこなって、これからの地域づくりを担う人材のエンパワメントを図ります。

●対象者及び定員

男女共同参画についての基礎的な知識があり、原則として毎回受講できる県民（県や市町村で実施する男女共同参画に関する基礎講座等を受講した県民）30名程度（定員を超えたら抽選）

●応募締切

平成19年9月7日（金）

※開催日時・内容・応募等、詳しい問い合わせ先は

「かごしま県民交流センターハートセンター」までお話しください。
☎099-221-6603

未来を担う優秀な人材を郷土に残しましょう！

新規高等学校卒業者を対象とした求人処理が開始されました。

今年度は奄美大島群島内14校で、約370名の就職希望者がおり、うち40名が地元での就職を希望しています。

今春卒業した生徒の中には「奄美で就職を希望していたが、応募の時点で、地元の人材はほとんどなかったため、仕方なく県外事業所に応募した」という生徒もたくさんいました。

厳しい経済情勢の中、雇用の維持等にご苦労されていることと思いますが、優秀な人材を郷土に残すために「早期の求人申し込み」にご理解とご協力をお願いいたします。

※求人申し込みの時期は、こんなに差があります。

◎高校求人の平成18年10月末の出現率（平成19年3月末を100%とした数値）

- ・県外事業所92%
- ・県内事業所80%
- ・名瀬管内事業所60%

求人の手続きは決して面倒ではありません。まずはお電話ください。

▽問い合わせ先

ハローワーク名瀬
学卒求人担当
☎0997-52-4611

Information

9月

9	日	・喜界高等学校体育祭
15	土	・敬老会（塩道）
16	日	・敬老会（川嶺・滝川）
		・第一中・早中運動会
17	月	・敬老会（湾・城久・先内・西目）
		・坂嶺・伊砂・早町・嘉鈍
		・集落運動会（先山・浦原）
18	火	・豊年祭（花良治）
20	木	・シチャミ（荒木・塩道・早町）
		・シバサシー（島中）
22	土	・豊年祭（西目）
		・敬老会・松尾神社祭（大朝戸）
23	日	・各幼稚園・学校運動会
		（第二中・上嘉鉄幼小・坂嶺小・滝川幼小・荒木幼小・早町幼小・志戸桶幼小・小野津幼小）
24	月	・シバサシー（中間・先内・中熊・大朝戸・西目・坂嶺・伊砂・伊実久・小野津・志戸桶・佐手久・塩道・早町・白水）
		・十五夜祭（荒木・先山・浦原・小野津・佐手久）
25	火	・豊年祭（手久津久・坂嶺・伊砂・塩道・白水）
		・豊年祭（伊砂・白水）
26	水	・敬老会（白水）
		・豊年祭（伊砂・白水）
27	木	・豊年祭（伊実久・嘉鈍）
28	金	・豊年祭（上嘉鉄・早町）
29	土	・豊年祭（早町）
30	日	・湾小・阿伝小運動会



イベント

喜界島の9月は島遊びなどの行事が集中する月です。今月号は主な行事を取り上げ、掲載いたします。

五夜各集落島遊び・綱引き(平成16年小野津)

※掲載されているものは、あくまでも予定表です。(日程の確認等については、各集落の区長や各学校長にお問い合わせください)

平成19年度 自衛官等募集案内

募集種目	資格	受付期間	試験期日	募集人員	合格発表
防衛大学校 学 生	高卒（見込含） 21歳未満の者 推薦については高等学校長の推薦等が別途必要です。	9月5日～ 9月7日	9月22日・23日	人文・社会科学専攻 約20名 （うち女子約5名） 理工学専攻 約80名 （うち女子約5名）	11月8日
	高卒（見込含） 21歳未満の者 （自衛官は23歳未満）	9月7日～ 9月28日	1次11月10・11日 2次12月11～14日	人文・社会科学専攻 約65名 （うち女子約5名） 理工学専攻 約295名 （うち女子約20名）	1次 12月5日 最終 20年2月15日
防衛医科 大学校学生	高卒（見込含） 21歳未満の者	9月7日～ 9月28日	1次11月3・4日 2次12月5～7日	約75名	1次 11月27日 最終 20年2月15日
看護学生	高卒（見込含） 24歳未満の者	9月7日～ 9月28日	1次10月14日 2次11月17・18日	陸 約70名	1次 11月1日 最終 20年1月10日

※詳細につきましては、役場総務課（65-1111）又は、自衛隊鹿児島地方協力本部大島事務所（53-9103）までお問い合わせください。

古代から中世(千年前)を旅する

～シリーズ『城久遺跡群』～ part 5

城久遺跡群ってなーに？

先月号までは主に昨年度までの調査状況についてお話ししてきましたが、今月号は城久遺跡群全体について基本的なことから話してみたいと思います。

○城久遺跡群って？

喜界島中央部、標高90～160mの高所にあり、城久集落を取り囲むように形成されている8遺跡の総称のことです。

○どれくらいの大きさ？

遺跡群の総面積は13万㎡を超える広さがあります。(町総合グラウンド約10個分)



(山田半田遺跡建物跡)

○どれくらい昔なの？

出てきた焼き物の破片からは9世紀(約1200年前・平安時代)から14世紀頃(約600年前・室町時代)まで続いていたと考えられます。

○どのようなものが発見されているの？

生活をしていった痕跡としては無数の柱穴やそれに伴う建物跡、火葬や土葬で埋葬されているお墓、鍛冶をした跡などが発見されています。また、中国産の白磁や青磁と呼ばれる茶碗や皿の破片や、滑石と呼ばれる石を使った鍋などその当時の人々が使ったモノがたくさん発見されています。



(城久遺跡群出土品)

輝け！畜産農家



7月子牛のセリ市が7月5日、町セリ市場であり、福島俊幸さんの牛が、町セリ市場最高値で取引されました。今回のセリ市には雌87頭、去勢105頭が出荷され、総売り上げ価格は、8,198万6千円。福島さんがだした去勢の最高価格は70万3千円で町セリ市場歴代トップの記録となりました。

スポットライト

福島俊幸(50) 福島裕子(41)

志戸桶在住



福島家が畜産に携わるようになったのは「ばあちゃん動物好きが高じ、父親がモクマオウのホッタテ小屋で親牛2頭から飼いはじめたのがきっかけ」と話します。俊幸・裕子夫妻で2代目。夫妻が畜産を営む場所は、太平洋に面し潮音が微かに耳に届く志戸桶東部の北側に、牛舎兼住居があります。周囲をモクマオウとキビ畑が囲み、繁殖牛90頭と人が共生し、周囲の雑音など影響を受けにくい自然味溢れる場所で暮らしています。

牛舎兼住居の環境づくりに、「土着菌」を利用していることも福島家の特徴。土着菌は臭いの解消や殺菌抑制などに効果があり、裕子さん自ら土着菌を加工、飼料に混ぜ合わせ牛に与えています。「牛の排出物からは臭いなど余り感じさせない」と効果を話します。

俊幸さんは、昭和60年から12年間、町の委託を受け百之台牧場での経験があります。委託当初、畜産経験の浅い自分に対し「指導・助言」などをしていただいた農業改良普及員の下玉利さんとの『出合い』が「今の畜産経営に大きく影響を与え、感謝している」と話します。

将来は「さらに商品性の高い良質な牛づくりを目指したい」と夢を語る俊幸さん。妻の裕子さんは「週2回ほどフラメンコ教室に通い気持ちを取りフレッシュとしている。趣味も楽しみながらも仕事に打ち込んでいる」と笑顔で話す。今後もご夫妻の益々の活躍を祈念いたします。

7月の喜界町地区子牛のセリ市結果(売却のみ) 消費税抜き

市場名	性別	売却頭数(頭)	総売上金額(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均価格(円)	平均体重(kg)
喜界	おす 去勢	105	49,036,000	703,000	200,000	467,010	259
	めす	87	32,950,000	562,000	240,000	378,736	249
合計		192	32,950,000	-	-	427,010	254

奄美の相撲界に 名を刻む

郡体一部初優勝 倉橋憲司さん

このコーナーは前出の郡体と関連する記事です。今回、相撲一部の部に出場し、本町出身者では初の快挙となる個人戦優勝を成し遂げた志戸桶在住の倉橋憲司(26)さんにスポットをあてて紹介します。

同大会の一部は、国体や大学相撲経験者のみが出場できるもので、郡内の精鋭が集ういわば奄美のナンバーワンを決定するトーナメント。優勝を果たした倉橋さんは9月に行われる県民体育大会に大会9連覇の奄美チームのメンバーとして出場します。



優勝杯を手に相撲部のメンバーと写る
「写真」前列左2人目が倉橋さん

「昔から大好きだった」という相撲。そのきっかけとなったのは小学校4年生時に初めて参加した夏祭りの全島相撲と言います。それを機に、進学した早町中学校、鹿児島実業、立命館大学で相撲部に籍を置き、相撲の神髄と言われる「心技体」を磨きました。

約13年にわたった修養期間は「高校時代が最も辛かった」と語る。中学校卒業後は県本土での一人暮らし。身長174センチ、体重120キロの逞しい体からは想像つかない「ホームシック」に陥りそれなりの悩みを味わいました。また、厳しく激しい練習はさることながら4時間ほどかけなければならぬ食事も課せられ、「どうしても超えなければならぬ試練」と必死に取り組みました。

2度目の出場場で優勝カップを手には、奄美の相撲界に名を刻んだ倉橋さん。「準決勝での対戦、奄美の強豪のひとり『東伸哉』さんに勝ったことが一番印象に残ると言います。この試合、勝敗は「物言い」が付くきわどい勝負で「最終的にこの試合に勝ったことが今大会、優勝へ繋がった」と振り返ります。

倉橋さんの得意の組み手は「右指し」。「右指しで取ったら自分の相撲になる」と自信を覗かせ、県民大会への抱負を問う声に、「自分の”生命線”にもっと磨きをかけること」と意気込みました。

現在は父親と共に大海原の恵を追い求める日々を送っています。将来の設計も父親の跡を継いで「漁師です」と迷うことはなく、漁業関係者からも漁業界をリードしていく若手として期待が寄せられています。

また、毎週日曜日には、町相撲道場で、わんぱく相撲(小学生対象)の指導者として、子どもたちの技術の向上に力を注ぎ、礼儀を重んじる大切さも説いています。

喜界歌壇

百日記こだく零れ咲くあした陽はさんさんと一夏を孕む

林 蓮香

ふるさととはふかくも胸にきざみたりかなしくも又美しく

北島 シナ

通い路のハイビスカスの今朝の紅まばゆきまでに眼に沁みわたる

有村 道子

蝉しぐる原路ゆけば立つ風の柔らに吹きて足許洗ふ

竹田 ヨシ子

夏海のはじける波に若きはら日焼けし腕で競い漕ぎ出す

平尾 チヨ

夕映えの空に染まれる瀬玉浦虹の色して泳ぐ子ら包む

屋良 ミノ子

丸木舟繋ぎし入江今はなくテトラポットの潮鳴りを聞く

美代 イシ

日々映る画像を見つつ嘆きつつ時流の激し世の果てに生く

郡 市子

孫たちと日々連れ立ちて浜通ふ潮風浴びつ珊瑚石拾う

弥島 幸子

過ぎし日々馬を浴びせし遠浅は防波堤となり夏空暮るる

武田 幸子

雨垂れの風に乱れる夜半の音聞にし独り覚めて聴きおり

嶺倉 祝子

戸籍の窓

こんにちは

赤ちゃん

氏名 保護者 住所

安 千之輔 元吉 赤 連

西 春人 隼人 手久津久

重野 啓太 泰浩 赤 連

梅田ゆめか 隆二 佐手久

中督 美華 洋志 大朝戸

富田みやび 英己 小野津

野崎 誠矢 拓司 湾

いつまでも

お幸せに

氏名 住所

吉山 喜弘 志戸桶

倉橋みのり 志戸桶

ごめい福を
お祈りします

住所 氏名 年齢

湾 穂積 範孝 60才

湾 弘山 虎雄 56才

湾 乾 源四郎 76才

城 久 源久 忠一
手久津久 柏 シゲ
花良治 城畑登美子
中 里 野間 静
小野津 上督 ヤス
赤 連 榮 クニ
赤 連 星野 満良
志戸桶 新田 ツル
91才 82才 86才 92才 85才 70才 96才 77才

社協だより

■香典返し

大朝戸 興 廣子

城 久 源久 ハツエ

埼玉県朝霞市(上野駅出身)
花良治 城畑 勝吉

喜界町の推計人口

(平成19年7月31日現在)

世帯数	3,771戸	(0)
人口	8,417人	(-3)
男	3,977人	(-5)
女	4,440人	(+2)

広告の窓

町内・町外（島出身者に限る）の事業所や店舗などをお持ちの皆さま、町の広報やホームページに広告を掲載して会社やお店のPRをしませんか。 [▶問い合わせ](#) 役場企画課 ☎ 0997-65-1111

お陰様で60回、東京の島っちゅのきずな東京喜界会

東京喜界会 第60回記念総会・式典・芸能祭

平成19年9月9日(日)11時～ 大井町「きゅりあん」 舞踊集団「伊是名の会」出演

8月初旬案内状発送/全員出席登録必要/男4千円女3千円/お弁当付/連絡先047-492-2538森

《島内に在住する皆様方の「**相続・財産・土地利用**」等に関する手続きのお手伝いをさせていただきます。》

行政書士向田宝喜代事務所

喜界町志戸桶730番地の1

TEL 0997-66-1369

FAX 0997-66-4343

感謝。

日頃は営業でお邪魔させて頂き有難うございます。
喜界の皆様への快い応対に大変励まされています。

私共は印刷を通してあなたのお手伝いをします。

封筒・伝票・チラシ・パンフレット・冊子・出版物
シール・ラベル・カレンダー取扱い・座判・ゴム印

 (有)奄美共同印刷

〒894-0021 鹿児島県奄美市名瀬伊津部町21-14
TEL: (0997) 52-9899 FAX: (0997) 53-9899
IP TEL: 050-3539-7958 E-mail: dtp@oregano.ocn.ne.jp

喜界島初登場

住宅の安全



しろあり・害虫100番

まずは、お気軽にご相談下さい。

無料点検 受付中

家族の笑顔

安心・信頼の

ヨネダしろあり

66-4300

喜界町佐手久2685